実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
広島市	西須沢・北吉永・東吉永地区 (西須沢、吉永集落)	令和3年1月8日	

1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	17.36 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	10.78 ha
③地区内における70才以上の農業者の農地面積の合計	7.67 ha
i うち後継者未定の農業者の農地面積の合計	1.88 ha
ii うち後継者について不明の農業者の農地面積の合計	1.35 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.31 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>安佐北区白木町西須沢、吉永地区(白木町大字秋山字西須沢、大字三田字北吉永、東吉永)では、圃場整備農地を中心に個別の水稲栽培や水稲の受託活動が行われてきた。また一部では、施設野菜や露地野菜等を生産出荷したり、ハウスでの集約栽培を行う野菜の認定農業者を受け入れ、長年にわたり地域の農地を守ってきた。しかし、組合員の高齢化や不在地主の増加、さらに水稲の価格低迷や鳥獣被害の増加など、営農活動の継続に向けて多くの課題が顕著になってきたことから、地域の農業や農地の保全、担い手確保について地域において改めて考える必要が生じている。</p>

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>平成31年度から広島市の経営者育成事業用地として農地の利用集積を行い、認定新規就農者1名を受け入れた。また、令和2年度には先に入植している認定農業者の規模拡大用地をあっせんした。今後は、両名の規模拡大用地を確保するとともに、平成31年度から帰農した地元切り花農家の規模拡大や、水稲の認定農業者の受託面積の拡大を図る。</p>

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認就	楠 和也	葉物野菜	0.88 ha	葉物野菜	1.11 ha	西須沢地区
認農	三宅 祐二	葉物野菜	1.26 ha	葉物野菜	1.95 ha	吉永地区
認農	山崎 昭治	水稲	0.00 ha	水稲	0.39 ha	西須沢地区
計	3 経営体		2.14 ha		3.45 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<p>楠農園は、夫婦二人で農地88a、ハウス30aで施設野菜経営を行っており、経営が安定する将来には、冬期の露地野菜栽培を取り入れるため、周辺の農地を借り受けていく。 市は、農業次世代人材投資資金(経営開始型)を活用し、経営が安定するまでの期間を支援する。</p>
<p>三宅農園は、平成29年より農地55a、雨除けハウス20aで施設野菜を栽培している。令和2年8月より新たに農地70aを借り受け、雨除けハウス30aを増設し、規模拡大した。将来的には、既存施設や拡大部分周辺の農地の状況を見ながら、さらに規模拡大を進めていく。</p>
<p>令和2年度まで水稻栽培していた岩重農園の規模縮小に伴い、地域の話し合い活動により、山崎農園が令和3年度から引き継ぎ、周辺の農地を借り受けていく。</p>

(参考) 農地の貸付け等の意向

農地の所在	貸付け等の区分(m ²)		
	貸付け	作業委託	売渡
西須沢 東吉永	8,396	10,482	0
計	8,396	10,482	0